

中国が求めるEU向け輸出目的の北海道産さけに係る漁獲証明書の記入要領

漁獲証明書等様式の記載の仕方

1. 漁獲証明書様式（取扱要領の別紙1（I）の様式）

（1）旗国当局の認証

認証機関（北海道）が記入するため、申請者は記入しないでください。

（2）漁船の情報

当該北海道産さけの漁獲した漁船について、以下の項目を英語で記入してください。

○漁船名：

当該漁船の船名を記入してください。

○漁船登録番号：

当該漁船の漁船原簿の登録番号を記入してください。

○漁業許可（免許）の名称及び番号：

当該漁船が農林水産大臣又は都道府県知事から受けている漁業許可（免許）の名称（又は漁業種類名）及び番号を記入してください。漁業許可（免許）種類の名称については、「Set net fishery」と記入してください。

○母港又は国内漁業根拠地：

漁業許可書等に記載されている母港、漁業根拠地、又は当該漁船による漁業操業を管理する事務所の所在地を1箇所記入してください。

○コール・サイン（所有している場合）：

当該漁船のコール・サインを記入してください。所有していない場合には、“Non”と記入してください。

○IMO/Lloyd's 番号（所有している場合）：

国際海事機関（IMO）/ロイズ船舶協会番号を所有している場合は記入してください。

所有していない場合には、“Non”と記入してください。

○その他の項目：

以下を所有している場合は記入してください。所有していない場合には、“Non”と記入してください。

インマルサット番号：

テレファクス番号：

電話番号：

電子メールアドレス：

（3）水産製品の説明

当該北海道産さけについて、以下の項目を記入してください。-

○水産製品名：

インボイスに記載されている当該水産製品の名称を記入してください。

○水産製品のHSコード：

当該北海道産さけの日本の輸出HSコード（9桁）を記入してください。

○水産製品の単一積送品重量(kg)：

当該北海道産さけの単一積送品の製品内容重量をキログラムで記入してください。

○水産製品の説明：

当該北海道産さけについて記入してください。

当該北海道産さけが未加工の原魚の場合など、各項目に該当しない場合には“Non”と記入してください。

・製品加工形態：

当該水産製品の加工形態を、生鮮（Fresh）、冷凍（Frozen）別に、セミドレス（SD：頭付き、エラ・ハラ抜き）、ドレス（DR：頭・エラ・ハラ抜き）、フィレ（FL：3枚おろし、頭・エラ・ハラ・中骨・尾ひれ抜き）、その他（OT）を記入してください。「その他」の場合は、できるだけ具体的に記入してください。

・加工歩留まり（%）：

加工前の原魚の重量に対する加工後の全重量の割合をパーセントで記入してください（小数点以下四捨五入）。

・原料種以外の主な原材料名及びその推定総重量（kg）：

当該加工水産製品の生産にあたって、原料種以外に使用した主な原材料の名称及びその推定総重量をキログラムで記入してください。使用していない場合には、“Non”と記入してください。

○船上加工のタイプ：

当該加工水産製品について、当該漁船において加工を行った場合には、その加工形態について記入してください。なお、冷凍は加工とは見なしません。該当しない場合は、“Non”と記入して下さい。

○水産製品の原料種：

「CHUM SALMON」と記入して下さい。

○漁獲年月日：

当該北海道産さけを漁獲した年月日を記入してください。同一の漁獲水域において一定期間漁獲を行った場合には、該当期間をできるだけ明確に記入してください。

○漁獲水域：

当該北海道産さけの漁獲水域を別添1の記入方法に従って記入してください。

○水揚げ港：

当該北海道産さけを水揚げした港を記入してください。

○水揚げ年月日：

当該北海道産さけを水揚げした年月日を記入してください。

○推定原魚重量：

単一積送品に係る当該北海道産さけの推定原魚重量をキログラムで記入してください。

○推定水揚げ重量又は検証された水揚げ重量：

単一積送品に係る当該北海道産さけの水揚げ時の推定重量又は認証当局によって検証された水揚げ重量のいずれかを明記した上で、キログラムで記入してください。

(4) 当該漁船に適用される水産製品の原料種に関する保存管理措置

当該北海道産さけに適用される保存管理措置の項目について、該当箇所のボックスに“レ”を記入してください。

(5) 漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）の署名捺印

当該北海道産さけを漁獲した漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）について、以下の項目を記入してください。

○氏名及び住所：

漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）の氏名及び住所を記入してください。

○署名：

漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）が署名してください。代筆は不可とし

ます。

○日付：

署名した日付を記入してください。

○印：

漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）の印鑑を捺印してください。

（6）洋上転載の申告

当該北海道産さけを洋上転載した場合には、「Yes」のボックスに“レ”を記入した上で、以下の該当項目を記入してください。洋上転載の実績がない場合には、「Non」のボックスに“レ”を記入し、以下の項目の記入は必要ありません。

○漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）の氏名：

洋上転載元の漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）の氏名を記入してください。

○署名及び年月日：

洋上転載元の漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）が署名を行い、署名をした年月日を記入してください。代筆は不可とします。

○転載した年月日／水域／位置（緯度・経度）：

洋上転載を行った年月日、水域、位置（緯度・経度）を記入してください。

○転載した推定重量（kg）：

洋上転載を行った水産製品の推定重量をキログラムで記入してください。

○転載を受けた船舶の船長（又は船舶所有（運航）会社の代表者）の氏名：

洋上転載を受けた船舶の船長（又は船舶所有（運航）会社の代表者）の氏名を記入してください。

○署名及び年月日：

洋上転載を受けた船舶の船長（又は船舶所有（運航）会社の代表者）が署名を行い、署名をした年月日を記入してください。代筆は不可とします。

○船名：

洋上転載を受けた船舶の船名を記入してください。

○コール・サイン：

洋上転載を受けた船舶のコール・サインを記入してください。所有していない場合は“Non”と記入してください。

○IMO／Lloyd’ s 番号：

国際海事機関（IMO）／ロイズ船舶協会番号を所有している場合は記入してください。所有していない場合は“Non”と記入してください。

（7）港湾区域内転載の申告

当該北海道産さけについて港湾区域内において転載した場合には、「Yes」のボックスに“レ”を記入した上で、以下の該当項目を記入してください。転載の実績がない場合には、「Non」のボックスに“レ”を記入し、以下の項目の記入は必要ありません。

○漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）の氏名：

転載元の漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）の氏名を記入してください。

○署名及び年月日：

転載元の漁船の船長（又は漁船所有（運航）会社の代表者）が署名を行い、署名をした年月日を記入してください。代筆は不可とします。

○転載した年月日／港湾：

転載を行った年月日、港湾名を記入してください。

○転載した推定重量 (kg) :

転載を行った水産製品の推定重量をキログラムで記入してください。

○転載を受けた船舶の船長 (又は船舶所有 (運航) 会社の代表者) の氏名 :

転載を受けた船舶の船長 (又は船舶所有 (運航) 会社の代表者) の氏名を記入してください。

○署名及び年月日 :

転載を受けた船舶の船長 (又は船舶所有 (運航) 会社の代表者) が署名を行い、署名をした年月日を記入してください。代筆は不可とします。

○船名 :

転載を受けた船舶の船名を記入してください。

○コール・サイン :

転載を受けた船舶のコール・サインを記入 (所有している場合) してください。所有していない場合は “Non” と記入してください。

○IMO/Lloyd' s 番号 :

国際海事機関 (IMO) 番号及びロイズ船舶協会番号を所有している場合は記入してください。所有していない場合は “Non” と記入してください。

(8) 輸出者の署名捺印

当該北海道産さけを輸出する者について、以下の項目を記入してください。

○氏名及び住所 :

輸出者 (民間団体にあつては当該団体及び代表者) の氏名・名称及び住所を記入してください。

○署名 :

輸出者の代表者が署名してください。代筆は不可とします。

○日付 :

署名した日付を記入してください。

○印 :

輸出者の印鑑 (民間団体にあつてはその機関印) を捺印してください。

(9) 輸送の詳細

付表の様式に別途記入してください。

「3. 漁獲証明書の輸送の詳細様式」を参照ください。

(10) 輸入者の申告

E Uの輸入者が記入するため、申請者は記入しないでください。

(11) 輸入管理 : 当局の記載欄

E U当局が記入するため、申請者は記入しないでください。

2. 漁獲証明書の欧州共同体再輸出証明書様式 (取扱要領の別紙1 (II) の様式)

E U関係者が記入するため、申請者は記入しないでください。

3. 漁獲証明書の輸送の詳細様式 (取扱要領の別紙1の付表様式)

当該水産製品がE Uに始めに輸送された地点からE Uに到着するまでの輸送の詳細を英語で記入して下さい。ただし、第3国を経由してE Uに輸送される場合には、当該第3国までの輸送の詳細を記入して下さい。

(1) 輸出国名

当該北海道産さけが、始めにEUに向けて輸送された地点の国名（日本）を記入してください。

(2) 積送品の輸出海域／空港／その他の地

当該北海道産さけを発送した港、海域、空港、その他の地について記入してください。「その他の地」については具体的に記入してください。

(3) 輸送手段及びその関連情報

当該北海道産さけの輸送にあたって使用したもの全てについて、以下を記入してください。

○船名及び旗国：

当該北海道産さけの輸送に海路を使用した場合は、その船舶の船名及び船籍を記入してください。複数の船を使用した場合は、その全てについて記入してください。

○航空便／航空貨物運送状番号：

当該北海道産さけの輸送に空路を使用した場合は、その航空便名及び航空貨物運送状に記載された番号を記入してください。乗継等複数の航空機を使用した場合は、その全てについて順に記入してください。

○運送トラックの登録国及び車体登録番号：

当該北海道産さけの輸送に陸路（車両）を使用した場合は、その運送トラック又は車両が登録されている国名及び車体登録番号を記入してください。複数の車両を使用した場合は、その全てについて記入してください。

○鉄道貨物運送状番号：

当該北海道産さけの輸送に陸路（鉄道）を使用した場合は、その鉄道貨物の運送状番号を

○その他の運送書類：

当該北海道産さけの輸送に上記以外の輸送方法を使用した場合は、その運送に係る書類について番号、手段等を記入してください。

(4) 輸出者の署名

当該北海道産さけを輸出する者について、以下の項目を記入してください。

○コンテナ番号：

輸出に用いたコンテナ番号を記入してください。また、そのリストの写しを添付してください。該当しない場合は、“Non”と記入してください。

○輸出者の氏名：

輸出者（民間団体にあつては当該団体及び代表者）の氏名・名称を記入してください。

○住所：

輸出者（民間団体にあつては当該団体及び代表者）の住所を記入してください。

○署名：

輸出者の代表者が署名してください。代筆は不可とします。

漁獲証明書等様式の日本語翻訳版

申請者の参考用に漁獲証明書等様式の日本語翻訳版を別添のとおり添付します。

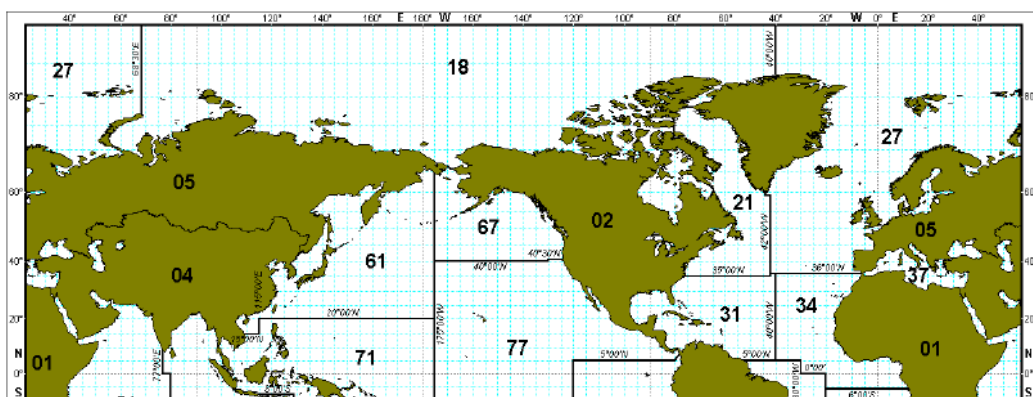
(別添 1)

漁業種類、魚種名及び漁獲水域の記入について

漁獲証明書様式（取扱要領の別紙 1 (I)の様式）に漁獲水域を記入するにあたっては、以下の英語表記を参考にして下さい。

(1) 漁獲水域は、以下の「FAO 漁獲統計海区」(FAO Fishing Area) の水域に該当する番号を 3 桁で記入。（漁獲水域：北西太平洋 FAO 061）

● 「FAO 漁獲統計海区」(FAO Fishing Area)



(2) 日本周辺水域 (FAO 水域：061) において漁獲した場合は、以下により、さらに詳細な水域名を「FAO 漁獲統計海区」の後に続けて括弧書きで記入する。

- ① 一般に知られている地名+沖 (近海、地先、沿岸等) の水域名
- ② 一般に知られている個別水域の名称
- ③ 以下の我が国周辺漁獲証明海区(EU の IUU 漁業規則用)の番号複数の海区番号を記載することも可。

● 我が国周辺漁獲証明海区 (EU の IUU 漁業規則用)

